

統一地方戦の後半戦で当選した日本共産党議員に手記を寄せてもらいました。

「だれもが自分らしく生きられるように」 安心して暮らせる社会を実現したい

横須賀市 ふじそのあき市議

統一地方選挙前半戦の神

奈川県会議員選挙では現職の井坂しんや県議の再選が及ばず、市議も現有3議席を守れないのではないかと、緊迫した選挙期間でした。鎌倉や逗子、川崎からの支援では、慣れない険しい地形での全戸配布やハンドライク宣伝など奮闘していただきました。

地域要求の当事者の方が応援演説をしてくださり、サポーターや支部の方が大切な時間を選挙活動に割

てくださいました。

選挙中は街頭で初めて他候補の訴えを聞きました。他党と日本共産党の違いは、政策はもうろんでいますが、特別な能力があるわけではない私のような候補を、たくさんの方が力を尽くして支援してくださっています。

私が写真でつけている花のブローチは、先輩黨員の友人が私のために作ってくださいました。たくさんの方がさらにたくさんの方に支持を広げてくださいます。

だ。

だからこそ議員は政策立案や市政のチェックを市民の目線で行うことができません。市民の声を議会に届け

「平和を守るために力を尽くしたい」 SNS活用して若者とのつながりを

茅ヶ崎市 今井りか市議

統一地方選挙で奮闘された皆さま、お疲れ様でした。全国でたくさんさんのドラマがあったことと思います。私

自身も生まれて初めての立候補で、驚いたり、ワクワクしたり、たくさんさんの経験をしました。学んだことも

という日本共産党の役割は、議員がどんな人たちから押し上げられているのかを見れば、当然の仕事だと思えます。候補者として実感したこのことを、選挙や政治に不信を持つたくさんの方に伝えたいです。

選挙中に私が強調して訴えていた補聴器購入助成と田浦小学校存続がたくさんの人から支持されていた

と、選挙後にわかりました。また選挙中は教育関係者や通学中の高校生から私立高校の学費が高くて進学の妨げになっているという訴えが寄せられました。

特に田浦小学校は廃止になってしまったら取り返しがつきません。誰もが自分らしく生きられるように、安心して暮らせる社会を実現していきたいと思えます。

とは一生の付き合いなので、今も現在進行形で格闘中です。そのため、これまでの候補者のように朝から晩まで動き回り、休まず毎日活動することはできないという条件の中、たくさんの方に支えていただきました。

「楽しい選挙」を目標に、事務所開きではサイコロトークをして、笑いの絶えないものとなりました。

投票日前でガーベラーズの皆さまが怒涛のヘルプをしてくださり、青年支部の皆さまの応援も楽しいアイデア満載で本当に助かりました。

今後は、公約実現はもちろん、4年後を念頭にSNSをフル活用して多くの若い方々とつながりたいと思っています。

そして、何より大事な平和の問題にも取り組んでいきます。公約も、夢で終わらせたくないアイデアも、平和な世の中であればこそ、これを読んでくださっている皆さまと共に平和を守るために力を尽くします。

